

イエス——神の子 3



この課で学ぶこと

御子と父

父と御子の永遠の一致

御子による父の認識

父による御子の認識

御子とその弟子

弟子たちによる御子の認識

御子による弟子への認識

御子と弟子たちとの永遠の一致

イエス・キリストは神の御子です。彼について私たちが信じることは、一番大切なことです。彼は単に立派な人以上のおかた、教師以上のおかたです。彼はキリスト、唯一のまことの神の御子です。彼は人間の形をもって、この世にいられた神であることを私たちは知り、確信しています。私たちは、彼が私たちが罪と悪の力から自由にする力を持っていることを知っています。



御子と父

父と御子の永遠の一致

イエスはベツレヘムで生まれる前から、彼の父なる神といつも共におられました。ミカは生まれてくるメシヤについて書きました。

ミカ5：2 その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。

イエスは死の前夜祈られました。

ヨハネ17：5 今は、父よ、みそばで、わたしを栄光で輝かせてください。世界が存在する前に、ごいっしょにいて持っていましたあの栄光で輝かせてください。

イエスは神と共におられて、世界の創造のわざに共に加わられました。ヨハネはイエスを、ことばと呼んで、次のように彼の福音を始められています。

ヨハネ1：1－3 初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。この方は、初めに神とともにおられた。すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもない。

これによって旧約聖書を読んだ多くの人々が、不思議に思った謎がとけてきます。神はこのように語られました。「われわれに似るように、われわれのかたちに、人を造ろう。」またなぜ神はイザヤに生まれてくるメシヤは力ある神、永遠の父と呼ばれると言われたのでしょうか。

聖書は唯一のまことの神、創造主がおられることを教えています。それにもかかわらず、旧約聖書では神の名前 エロヒムに、2700回以上も複数形が使われています。神と訳されているエロヒムは、神のわざを示すのにしばしば複数の代名詞、動詞をもって使われています。創造の場面がそうでした。時には一人以上の人が一人のように活動しているかのように、単数の動詞でエロヒムが用いられています。聖書は「ひとつ」という言葉を一致か数のいづれかを表わすために用いています。私たちが神と呼んでいる神の一致は、一人格以上の存在によって構成されています。

創世記1：1，2，26 初めに、神（エロヒム）が天と地を創造した。……神の霊は水の上を動いていた。……そして神（エロヒム）は「われわれに似るように、われわれのかたちに、人を造ろう。……」と仰せられた。



人間に対する神の啓示が、旧約と新約中に発展してくるにつれて、私たちは三人の人格、すなわち父なる神、御子、聖霊が神と呼ばれていることを知ります。私たちはこれを三位一体の神、もしくは聖なる三位一体と呼んでいます。それは聖なる三人格が一つにいますことを意味しています。彼らの目的、力、性質は一つです。彼は常に完全な一致

と調和をもって共に働かれます。彼らは天地創造のときに働かれました。イエスが地上に来られたとき働かれました。そして彼らはこれからも常にそうされるのです。神という名は、姓のように父と御子と聖霊のために用いられます。彼らを区別するために、私たちは父を神と呼び、御子を彼の地上の名で呼び（イエス）、聖霊について語ります。

イエスは御自分と父とは一つであること、御自分が父のうちにおられ、父が御自分のうちにおられることを語られました。

ヨハネ17：21—23 「それは父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおるようになるためです。……それは、わたしたちが一つであるように彼らも一つであるためです。」

父なる神は私たちがヨハネの福音書17章5節で読んだイエスの祈りに答えられました。イエスが私たちの罪のために死んだあと、神は彼を死人からよみがえらせました。40日後に多くの人は、彼が天

に帰られるのを見ました。その後、神はある人たちには、父と共にいるイエスの栄光を見せました。ステパノはそのひとりです。



使徒の働き 7 : 55 しかし、聖霊に満たされていたステパノは、天を見つめ、神の栄光と神の右に立っておられるイエスとを見て……。

自習のために

1. 正しい名前を選んで、空白をうめて下さい。エロヒム、ミカ、ステパノ、イエス、ヨハネ、三位一体の神、イザヤ。
 - 1) はメシヤを力ある神と呼んだ。
 - 2) はメシヤが永遠からいると言った。
 - 3) は神をあらゆる複数の名である。
 - 4) は三つにいまして一つなる神を意味する。
 - 5) は創造のわざに加わったイエスのことを語った。
 - 6) は父とわたしは一つであると言った。
 - 7) は天で神と共にいるイエスを見た。

御子による父の認識

イエスは、神が御自分の父であることを知っておられ、人々にそのことを知らせた。彼はたえず神を御自分の父と語った（彼が12歳の時から）。彼は祈りの中で神を父と呼んだ。イエスは神が彼を信じる者に永遠の命を与えるために、彼をつかわされたことを人々に語った。彼は言われた。

ヨハネ 3：16 「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

イエスは神につかわされた目的を行なうことによって、彼の父をあがめさせた。彼は人々に神がどんなにすばらしいおかたであるかを教えた。彼はすばらしい教えと奇跡はすべて彼の父から出ていることを知らせた。

ヨハネ 8：28, 29 「わたしがわたし自身からは何事もせず、ただ父がわたしに教えられたとおりに、これらのことを話していること……わたしを遣わした方はわたしとともにおられます。わたしをひとり残されることはありません。わたしがいつも、そのみこころにかなうことを行なうからです。」



自習のために

2. ヨハネ 3：16を暗唱して下さい。
3. イエスは祈りの中で神を何と呼ばれたか。.....

.....

父による御子の認識

私たちは、イエスが神の御子であることを知っています。神御自身がこのことをはっきりさせられたからです。神は御子をうやまわれました。イエスは言われました。

ヨハネ 8：18、54 また、わたしを遣わした父が、わたしについてあかしされます。……わたしがもし自分自身に栄光を帰するなら、わたしの栄光はむなしいものです。わたしに栄光を与える方は、わたしの父です。この方のことを、あなたがたは「私の父である」と言っています。

神はイエスに栄光を与え、イエスが神の御子であることを、1) 天使、2) 聖霊、3) 超自然的しるしによってあかしされました。



天使 神は天のメッセンジャー、天使をつかわして、イエスが神の御子であることを人々に知らせられました。天使はヨセフとマリヤに処女から生まれる幼児は、神の御子であることを告げました。天使はベツレヘムの野にいた羊飼いたちに救い主が生まれたことを告げました。イエスの生涯の中で大きな危機の時に、二度も天使は彼のと





ころに来て、力を与え、確信を与えました。天使はイエスの墓から石を除き、弟子たちにイエスが死からよみがえったことを語りました。またイエスが天にあげられたとき、天使がその場に居合わせた人々に現われました。そして天使は言いました。ちょうどイエスが天に帰られたように、イエスはまた、いつの日か来られると。

聖霊 神は聖霊を送ってイエスの栄光をあらわし、イエスがどのようなおかたであるかを、人々に知らせました。聖霊はエリサベツとザカリヤを満たしました。またシメオン、マリヤ、アンナをも満たし、彼らを通して語りました。彼らは幼な子イエスが、メシヤであることを人々に知らせました。神はバプテスマのヨハネを聖霊で満たし、世の罪を取り除く神の御子、神の小羊としてイエスを紹介する特別なメッセンジャーとして彼をつかわしました。聖霊はイエスが洗礼を受けたとき、はどのように彼の上に下りました。聖霊はメシヤとしての働きのために、イエスに油注ぎを与え、神の知恵と力に満たされた油注がれた者にしました。



超自然的力 神は多くのしるしを用いて御子をあかしされました。星は賢者を幼な子イエスに導きました。三回にわたって人々は神が天から声をかけて、イエスの栄光をあらわしたことを聞きました。二度も彼らは、神がこう言われるのを聞きました。



マタイ 3 : 17, 17 : 5 「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。」

イエスの奇跡はすべて彼が、彼の言われた通りのおかた、すなわち、神の御子であることの神のあかしであった。神は弟子たちに、いわゆる変ぼうの中で、御子の栄光をかいま見せられました。

マタイ 17 : 2 そして彼らの目の前で、御姿が変わり、御顔は太陽のように輝き、御衣は光のように白くなった。

神はイエスが死なれたとき、御子のためにあかしされました。地震がありました。太陽は暗黒でおおわれました。神殿の幕が二つに裂けました。

三日後に神は、御子を死人の中からよみがえらせて、御子の栄光をあらわされました。そのあとで神は、多くの人の目の前で、彼を栄光の体のうちに天におくられました。またあとで神は、幾人かの人に父のそばで天にいるイエスを見せられました。弟子たちがイエスの名で神に祈ったとき、神は彼らの祈りを聞き、奇跡を行なわれました。そのように神を信じる者はみんな、神の御子イエスについての神のあかしを信ずべきです。

自習のために

4. マタイ 3 : 17を暗唱して下さい。
5. どのようにして神は、イエスが彼の御子であることをあかしされたか。以下の項目別に少なくとも三通りの場合をあげて下さい。

1) 天使は

.....
.....
.....

2) 聖霊は

.....
.....
.....
.....

3) 超自然的力は

.....
.....
.....
.....

御子と弟子たち

父と御子の間に相互の認識があるように、神の御子と彼の弟子たちとの間にも、相互の認識があります。この認識の結果、私たちと神の御子とは永遠に一致できるのです。

弟子たちによる御子への認識

人々が地上におられたときのイエスに従ったのは、イエスを信じたからです。彼らは彼がご自分の言われた通りのおかた、神の御子であることを認めました。そして彼らは公にイエスを信じていることを表明しました。

マタイ16：16 シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

ヨハネ20：28 トマスは答えてイエスに言った。「私の主。私の神。」

現代のイエスの弟子たちはどうでしょうか。私たちはどのようにしてイエスを認めるのでしょうか。ただ教会の会員になることによるのでしょうか。あるいは、クリスチャンと呼ばれることによってでしょうか。真のクリスチャンとなるためには、私たちは主イエス・キリストを信じなければなりません。彼を神の御子、私たちの救い主として認めなければなりません。どのようにしてそうするのでしょうか。イエスに立ち帰り、イエスを信頼し、イエスの導きに従うことです。

ヨハネは私たちが、イエスを信じて永遠の命を得ることができるために、イエスが神の御子であることを証明しようとして、福音書を書きました。その中でヨハネは、この命を得る唯一の道は、神の御子のうちにあるという神のメッセージをくりかえしています。

ヨハネ20：31 しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。

第1ヨハネ5：11, 12 そのあかしとは、神が私たちに永遠のいのちを与えられたということ、そしてそのいのちが御子のうちにあるということです。

自習のために

6. イエスが神の御子であることを認め、彼を信じることを目的にして、特に書かれた本は次のうちどれか。
 - 1) マタイの福音書。
 - 2) マルコの福音書。
 - 3) ルカの福音書。
 - 4) ヨハネの福音書。

7. 第1ヨハネ5：11, 12によれば、神はどこで私たちに永遠の命を与えられるか。.....
.....

御子による弟子への認識

私たちが生まれるはるか以前から、イエスは私たちを知っておられました。世界が造られる前に、父なる神と御子と聖霊は、人類に対する御計画のうちに、私たちを見ておられました。神は私たちが、神のかたちに造られ、神の子供として神の愛を分かち合い、神の与える良いものを受け、完全な幸福の中で神と共に生きるのをごらんになりました。

しかし神は、別のこともごらんになりました。人類が神に背いて神から離れ、罪と死の道を選んだことをごらんになりました。神はまた、私たちがこの世で罪の結果に苦しみ、永遠の死に定められているのをごらんになりました。このように私たちは反逆し、恩知らずですが、神は完全な愛をもって私たちを愛されました。父、御子、聖霊は私たちの救いのための計画を、おし進められたのです。

私たちがまだ罪人であったとき、神の御子は、私たちを選んで彼の弟子とされました。彼は私たちの罪をごらんになって、私たちの身代りに死の刑罰を受けられたのです。彼は私たちの弱さを見、私たちに彼の力を与えられました。彼は近づく者を全て受け入れ、彼らを罪の力から自由にされます。



エペソ1：4，5 神は私たちが世界の基の置かれる前からキリストのうちに選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。神は、ただみこころのままに、私たちがイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられたのです。これは、彼の喜びと目的だったのです。

イエスが地上におられたとき、弟子たちのために用いられた名前には、彼に従う全ての人に対する彼の愛を示しています。すなわち、イエスは彼らを、彼の小さな子ども、神の子供、世の光、地の塩、彼の花嫁、彼の証人、神が彼に与えられた者たち、彼の羊の小さな群、彼に選ばれた者、彼の教会、彼の兄弟、ぶどうの枝として彼の一部などと呼んでいます。

私たちはイエスを、私たちの救い主、また主と認めていますか。認めているなら、彼は私たちが彼のものと認められるでしょう。

マタイ10：32，33 ですから、わたしを人の前で認める者はみな、わたしも、天におられるわたしの父の前でその人を認めます。しかし、人の前でわたしを知らないと言うような者なら、わたしも天におられるわたしの父の前で、そんな者は知らないと言います。

ヨハネ1：12 しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

自習のために

8. エペソ1：4，5から以下の質問に答えて下さい。

1) 神はいつ私たちを選ばれたか。

.....

2) 何のために神は、私たちを選ばれたか。

.....

3) この結果はどうでしたか。

.....

4) なぜ神は、私たちを御自身のもとに導こうと願って
おられるか。

5) どのようにして神は、私たちを導こうとされたか。

.....

6) 神の喜びと目的は何であったか。

.....

9. イエスは弟子たちを何と呼ばれたか。思い出して少く
とも五つあげなさい。そのあとで本の中から全部あげ
なさい。あなたがイエスから呼ばれたいものを、その
中から選びなさい。

.....

.....

.....

御子と弟子たちとの永遠の一致

イエスは私たちが彼と共にいることを望んでおられます。それは彼が私たちが愛しておられ、私たちの人生、幸福、未来が彼との一致にかかっていることをごぞんじだからです。彼は私たちに、体と魂と霊のための新しい命を与えて下さいます。彼にあって私たちは、真の幸福と成就、また悪に勝つ力を与えられます。日々彼と共に歩む者は全て彼と共に天にあって永遠に生きます。イエスは言われました。

ヨハネ10：10 わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。

ヨハネ14：6 わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。

ヨハネ3：35, 36 父は御子を愛しておられ、万物を御子の手にお渡しになった。御子を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見ることなく神の怒りがその上にとどまる。

私たちとイエスとの結びつきは深いので、彼を信じる者は全て、キリストのうちに入り、彼もまた、私たちのうちにおられるのです。彼はぶどうの木であり、私たちは枝です。



ヨハネ15：5 わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

パウロは、私たちとキリストとの合一を、キリストの体の器官として表現しています。イエスはかしらです。彼の教会は彼の体です。罪のない神の御子のあらゆる権利と特権、栄光のうちにある彼の富の全て、御子と父の間の愛と交わりの全ては、彼の体の器官として私たちのものになるのです。

コロサイ 1：17, 18, 27, 28 御子は、万物よりも先に存在し、万物は御子にあって成り立っています。また、御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めであり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、ご自身がすべてのことにおいて、第一のものとなられたのです。

この奥義とは、あなたがたの中におられるキリスト、栄光の望みのことです。私たちはこのキリストを宣べ伝え……ます。それは、すべての人を、キリストにある成人として立たせるためです。

自習のために

10. ヨハネ10：10と14：6を暗唱して下さい。
11. ヨハネ14：6でイエスは御自分のことについて何と言われたか。三つあげて下さい。.....
.....
12. あなたの答えをたしかめて、第三課の返信用受講生記録に記入して下さい。

第3課 正解

答えは33項目あります。29～33の正解は優秀、21～28は優、16～20は良と採点して下さい。正解が16以下の場合は、この課をもう一度読み直して下さい。

1. 1) イザヤ、2) ミカ、3) エロヒム、4) 三位一体の神、5) ヨハネ、6) イエス、7) ステパノ。
3. 父なる神。
5. 各三つづつ。
 - 1) 天使は現れた。ヨセフに、マリヤ、羊飼いたち、イエスに、墓のところで、昇天の際に。
 - 2) 聖霊はエリサベツ、ザカリヤ、マリヤ、アンナ、シメオン、バプテスマのヨハネによって語り、はどのようにイエスの上に下り、力と知恵をもってイエスに油注ぎを与えた。
 - 3) 超自然的しるし、天からの声、イエスの奇跡、変ぼう、地震、やみ、裂かれた幕、復活、昇天、天でのイエス、彼の名による祈りに答えた奇跡。
6. 4) ヨハネの福音書。
7. 彼の御子にあつて。
8. 1) 世界が造られる前。
 - 2) キリストにあつて彼のものとするため。
 - 3) 私たちは、彼にあつて聖くなり、傷なき者となる。
 - 4) 彼の愛のゆえに。
 - 5) イエス・キリストによって。
 - 6) 彼の子供として導かれる。
9. このうちに5項目、彼の小さな子供、神の子供、世の光、地の塩、彼の花嫁、彼の証人、神が彼に与えられた者たち、彼の小羊の小さな群れ、彼に選ばれた者、彼の教会、彼の兄弟、ぶどうの枝として彼の一部。
11. 道、真理、命。

正解数..... 採点..... 第3課の返信用受講生記録に記入して下さい。

第1課 イエスについて探し出す

この課であなたが正解できた採点数は.....評価は.....

もう一度ヘブル13:3、第1ヨハネ1:3の聖句を暗唱して下さい。

あなたはこの課から、イエスについて何を学んだか、書いてみて下さい。.....

この学習課程から、あなたはどんなことを期待しますか。.....

あなたはこのコースをクラスで学習しておられますか。.....
あるいはご自分で..... または友人と一緒に.....

聖書をお持ちですか。.....それとも新約聖書ですか。.....

四つの福音書の、それぞれ書いた人の名前をあげて下さい。

いったいだれが、イエスの一番良き友でしたか。.....

どの福音書の著者が、正確な記録としてイエスの生涯と、教会の成長について友人に提出したでしょうか。.....

受講登録番号.....

返信用 受講生記録 第1課

イエスとはどのようなおかたか — 第一回 —

送る日.....年.....月.....日

ハッキリと書いて下さい。

氏 名.....

住 所 〒.....

電話番号.....

年 齢..... 性 別.....

職 業.....

宗 教.....

どちらの教会員ですか.....

教団・教会の名称.....

この本から、返信用受講生記録、第1課分をキリトリ線から切取
ることを好まないかたは、ごめんどうでも別な用紙にコピーして下
さって、お送り願います。

第2課 イエス——約束のメシヤ

0. この課であなたが正解できた採点数は.....評価は.....

1. メシヤの意味について説明して下さい。.....
.....

2. 油注ぎを受けた人の三つもつ職務とは何でしょうか。
.....
.....

3. イエスにおいて成就したメシヤについて、少なくとも預言されていた五つの名前をあげて下さい。.....
.....
.....
.....
.....

受講登録番号.....

返信用 受講生記録 第2課

イエスはどのようなおかたか — 第一回 —

送る日.....年.....月.....日

ハッキリと書いて下さい。

氏 名.....

住 所 〒.....

.....

.....

この本から、返信用受講生記録、第2課分をキリトリ線から切取
ることを好まないかたは、ごめんどうでも別な用紙にコピーして下
さって、お送り願います。

受講登録番号

返信用 受講生記録 第3課

イエスはどのようなおかたか — 第一回 —

送る日.....年.....月.....日

ハッキリと書いて下さい。

氏 名

住 所 〒

.....

.....

この返信用受講生記録を、必ず通信用にお使い下さい。テキストブックを使わないように願います。なおテキストブック8頁にある当国際聖書通信学院へ、必ず受講生登録番号を、お書きそえの上送り下さい。

次の間にこたえて下さい。

1. あなたは教会に行っていますか。
(はいの場合)
 - 1) 何という教会名ですか。
.....
 - 2) 何という教団名ですか。
.....

2. あなたは定期的に教会に集い、神様を礼拝していますか。
.....

3. あなたは近くにある教会を紹介してほしいと思いますか。
.....

4. あなたはすでに、イエス・キリストをご自分の救い主として、受け入れていますか。.....

5. それとも、今、受け入れますか。.....

- この聖書通信講座に使用しました聖書の引照は、すべて〔日本聖書刊行会〕新改訳聖書からです。

イエスとはどのようなおかたか 第1回分

1984年9月10日 第1版印刷発行 ©1981 ICI

著者	エルトン・G・ヒル
編集者	L. J. ウォーカー
翻訳者	菊山和夫
さし絵	パウル・S・トリトン
発行所	国際聖書通信学院 〒170 東京都豊島区駒込 3-15-20
印刷所	新生運動 〒352 埼玉県新座市石神 1-9-34

落丁・乱丁の際はお取り替えます。

II

3

イエスとは
どのようなおかたか



— 第2回 —



国際聖書通信学院

目 次

第2回分

- 第4課 イエス——人の子……………61
- 第5課 イエス——ことば……………83